「地域脱炭素・京都コンソーシアム」第6回検討会議 結果概要

- 1 日 時 令和7年2月5日(水)14時~16時
- 2 場 所 京都府職員福利厚生センター 第4・5会議室及びオンライン
- 3 出席者等 名簿のとおり

4 議事

- (1) 令和6年度地域脱炭素・京都コンソーシアムにおける取組について
- (2) 来年度以降の地域脱炭素・京都コンソーシアムにおける取組について
- (3) その他
- 5 概 要
 - 令和6年度地域脱炭素・京都コンソーシアムにおける取組に係る意見交換・議論を行った。中小企業及び金融機関向けセミナーにおいて地域脱炭素・京都コンソーシアムの各構成団体の支援メニューを紹介するとともに、特設ホームページで優良事例等とあわせて発信ができてよかったとの御意見をいただいた。一方、各金融機関から行員や融資先企業の更なる理解向上が課題との御意見をいただき、今後の取組では、より効果的な施策を検討するべきとの御意見をいただいた。
 - 来年度以降の地域脱炭素・京都コンソーシアムにおける取組に係る意見交換・議論を行った。中小 企業における排出量削減に向けては、金融機関等による伴走支援を促進する取組が重要であるとと もに、地域で金融機関や中小企業が取組事例や補助金情報等の提案方法等を共有できる場があれば との御意見をいただいた。
 - 京都府(事務局)では、各構成団体から頂戴した意見等を踏まえ、来年度のセミナー開催をはじめ とした中小企業への脱炭素経営支援の取組や多様な主体が参画して地域の脱炭素化を牽引する協 働の場の創設に向け、検討を進めていくこととなった。
 - 「京都ゼロカーボン・フレームワーク」については、12 月末時点で 126 件組成済みであり、引き 続き利用企業との伴走支援及び優良事例の対象先選定に向け、各金融機関に協力をお願いした。